

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請(使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設)に係る面談
2. 日時：令和5年8月24日(木)13時30分～14時45分
3. 場所：原子力規制庁6階会議室
4. 出席者  
原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
佐藤室長補佐、新井安全審査官  
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 担当3名(テレビ会議システムによる出席)  
福島第一原子力発電所 担当4名(テレビ会議システムによる出席)

#### 5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社(以下「東京電力」という。)から、実施計画の変更認可申請(使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設)について、資料に基づき、主に以下の説明があった。

➤ 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設における規則等への適合性について

○原子力規制庁は説明を受けた内容について事実関係の確認を行うとともに、今後の特定原子力施設の実施計画の審査等に係る技術会合での議論に向けて論点部分を明確にして整理するとともに、その論点にあわせた資料構成に修正するようコメントした。

○東京電力より、上記コメントについて了解した旨の回答があった。

#### 6. 資料

➤ 使用済燃料乾式キャスク仮保管設備の増設における規則等への適合性について

以上